

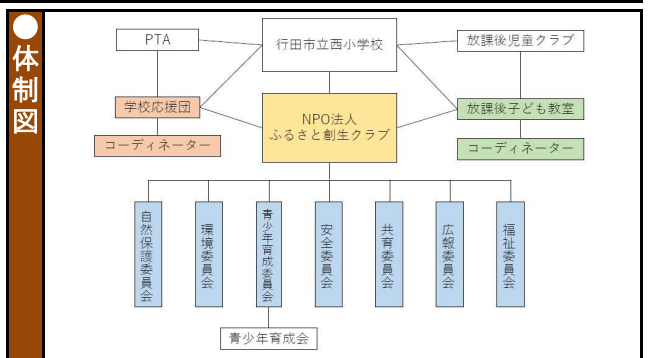
こんな活動です

自然と共生する「ふるさとのおまち行田」の創生 一子どもたちに安全・安心なまちづくり

埼玉県行田市	●活動名	●関係する学校名
	ふるさと創生クラブ	行田市立西小学校

協働活動開始年度	平成16年度	関係学校数	1校	のべ学級数	20学級	のべ児童・生徒数	480人
活動区分	学校支援活動	地域課題解決学習	地域人材育成	放課後子供教室			
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数	配置人数				
	1人		4人				
学校運営協議会	指定・設置日	ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携			有
	平成30年4月1日設置		118人				
参考URL	http://www.tvg.ne.jp/furusatos/						

●連絡先 行田市教育委員会ひつくり支援課 ☎ 048-556-8319



●活動の概要・経緯
「NPO法人ふるさと創生クラブ」は、平成16年に発足した、埼玉県行田市で活躍しているボランティア団体である。活動は主として、行田市の西部地区が中心だが、自然保護活動などは他の団体と連携し、対象地域は拡大している。活動目標は、地域の子供の安全と健全育成、高齢化社会に対応する地域福祉、より良い環境を次世代へつなぐための自然保護と環境改善など多岐にわたっており、活動は全てボランティア活動である。組織体制は、自然保護委員会、環境委員会、青少年育成委員会、安全委員会、共育委員会、広報委員会、福祉委員会の7つの委員会を組織し活動している。現在、行田市立西小学校内の教室に活動の拠点を設け、地域と学校が連携・協働した活動を展開している。

● 活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- ①学校安全パトロール隊：毎日の児童の登下校見守り。
- ②学校応援団：まち探検、ピクトブ観察などの授業支援。
- ③ふるさとこども教室：夏休みに生き物観察、魚釣り、水鉄砲大会、昔の遊びなどの教室を実施。
- ④放課後子ども教室：こま回し、郷土かるた、折り紙、紙飛行機など、昔の遊びを取り入れた活動を実施。
- ⑤地区青少年育成会事業への参加：親子川遊び大会や親子餅つき大会に参加。
- ⑥地域福祉活動：高齢者行政について学ぶ会を実施。男性会員による料理教室を開催。

【実施に当たっての工夫】

行田市立西小学校の空き教室に拠点を設け、学校・家庭・地域と連携した活動を推進している。「学校安全パトロール隊」として毎日児童の登下校の見守りをしているため、その他の事業でも子供たちは安心して活動に参加している。夏休みに行く「ふるさとこども教室」では、多いときで100名前後の申し込みがあり、クラブで所有する水田を活用して魚釣りや生き物観察などを行っている。放課後子ども教室では、これまで経験してきたスキルを活かしたメニューを組んでおり、放課後児童クラブ(学童保育室)に所属する児童も多く参加し、連携が図られている。また、さらに活動の幅を広げるために、本クラブの代表が「行田市民大学」の創設に携わり、平成28年に「NPO法人行田市民大学活動センター」を設立し、市内のものづくり大学等と連携して行田市全域で活動をしている。

● 地域学校協働活動を実施しての効果・成果

子供たちが安全・安心に登校できるようになり、「地域の方々に見守られている」という意識が子供たちの中に芽生えている。また、子供たちはふるさと行田の自然と共生することの大切さを学んでいる。スタッフは、行田市民大学等で学んだ経験を「放課後子ども教室」や「ふるさとこども教室」等の活動に生かしており、生涯学習の循環がなされている。スタッフは子供たちから多くの元気をもらい、子供たちは地域の方々とコミュニケーションをとることで、社会性が培われている。保護者にとっても今の親世代では伝えられない昔の伝承遊びを子供たちに教えてもらったり、登下校の見守り活動をしてもらったりすることで、スタッフに感謝している。

● その他

持田地区青少年育成会の事務局として、西小学校を拠点に運営と事業への参画をしている。夏休みのふるさとこども教室では、子供たちにパソコン教室を実施している。自然環境を守る取組として、忍川里川づくり協議会に参加している。



行田郷土かるたを使用した放課後子ども教室



こま回しのコツを教える放課後子ども教室